

令和3年度 事業報告

1. 令和3年度事業の概要

令和3年度は、コロナ禍において、「今、住民は何を欲しているか、求めているか」に焦点を当て、令和3年9月に市原市社会福祉協議会が「第6次地域福祉活動計画」で示した方向性に基づき、地域福祉推進のための協議、事業展開を実施しました。

また、姉崎地区社協の令和3年度事業計画にて打ち出した地域共生社会の実現を目指すための3つの輪（「連携」「創設」「実践」）の視点を取り入れながら、以下のとおり、事業を実施しました。

“時代に即した新たな地域づくりに向けた第一歩”として…

(1) あそびばアネッサの開催（地域福祉支援事業/姉崎保健福祉センター共催）

①日時・場所 令和3年11月27日(土) 10時～13時 アネッサ体育室

②事業目的 ・ **元気な高齢者の活躍の場づくり**

・ **こども達の居場所づくり**

・ 世代を超えた交流の場づくり

・ 次年度開催計画の「**地域（子ども）食堂開催への試行事業**」として実施

③参加者 ・ 一般参加者：72名（子ども：43名/保護者：29名）

・ ボランティア：45名

【内訳】

地域包括支援センターしおみ、姉崎東中学校生徒、有秋地区社協※1、うぐいす卓球（アネッサ利用のシニアサークル）※2、個人ボランティア

※1…当初見学の予定でしたが、ボランティアとしてご協力いただきました。

※2…アンケートにて、12名の方が今後も卓球だけではなく、「カレーづくり」や「会場設営」等も協力したいという回答とともに氏名及び連絡先を記入くださっています。

④事業内容 ・ 高齢者による親子卓球教室

・ 自由あそび（おもいっきりお絵描き、ヨーヨー釣り等）

・ 感染対策を徹底した中で、手づくりカレーの昼食

・ お土産にポップコーン 他

・ 面積の広い体育室の空間を有効活用し、**参加者全員の総力で実施！**

⑤その他 ・ 事業の企画をする際、先駆的地区の見学を実施（国分寺台地区社協）

・ **プロジェクトチームで検討会を開催し、詳細な実施計画書等を作成**

・ 広報活動は、チラシ3000枚を作成し、**各小中学校の訪問による事業内容説明や協力依頼**を行った。

・ 事業実施後の検証を行い、新たな地区社協活動に繋げていくことを再認識した。（**予算、マンパワー、事業効果等の精査**を行っていく）

～あそびばアネッサの様子～



(2) ふれあいボックスの設置～新たな相談支援の仕組みづくり～(第2層協議体提案事項)

- ・高齢者の集まるサロン等に相談箱「ふれあいボックス」を設置
⇒悩みごと、困りごと、心配ごと等を発信(投函)できる。
⇒投函された内容により、相談員を派遣し、詳細を聞き取る。
⇒**必要に応じて、ケース会議を開き、専門機関に繋げる。**
- ・現在2か所(アネッサ、通いの場実施会場)に設置済み。
- ・周知方法や設置場所の拡充等の懸案事項を次年度検討していく。

(3) 第1回よつばちゃんのフードパントリーへの協力(市原市社協主催事業)

- ①日時・場所 令和3年8月28日(土) アネッサ ボランティアルーム・実習室
- ②事業目的・内容 「困ったときはお互いさま」という理念のもと誰でも気軽に参加できる福祉活動としてフードパントリーを市社協が実施。
その協力を有秋地区社協とともに行った。
- ③今後の課題 **地域住民の「支え合い・助け合いの気持ち」**を今後の地区社協活動の「福祉バザー」や「地域(子ども)食堂」等の事業へどのように反映・浸透させていくか検討していきたい。



フードパントリーで
寄付された食料品の一部

既存事業の安定した推進を目指して…

(1) ふれあい会食会部会(姉崎公民館共催)・茶話会部会(アネッサ共催)

【会食会参加者数】延べ 43人 【茶話会参加者数】延べ 131人

①新型コロナウイルス感染拡大防止対策の徹底

…3密回避、換気強化と共に、設備収容数を考慮した入場者数制限、入場時の検温手洗、設備の消毒を実施。

②まん延防止処置が解除された10月～12月^{※1}の短期間であるが再開

…人の手を介しない対応、食事提供サービスの中止、ペットボトル茶の提供による対応で実施。

③参加者への連絡時に健康状態等の近況を確認。

※1…茶話会は1月も実施

(2) 子育てサロン部会（姉崎公民館共催）

【子育てサロン参加者数】延べ 82人

- ①新型コロナウイルス感染拡大防止対策の徹底
…3密回避、換気強化と共に、設備収容数を考慮した入場者数制限、入場時の検温手洗、設備の消毒を実施。
- ②まん延防止処置が解除された10月～12月の短期間であるが再開
- ③休止期間中は、子どもの居場所として開館しているアネッサ児童館の紹介等の**情報提供**を行った。

～子育てサロンの様子～



(3) 広報部会

- ①広報誌「そよ風」55号を12月に発行（コロナ禍のため7月発行は中止）
…姉崎地区社会福祉協議会の活動を中心に、広く社会福祉に関する情報を提供
- ②**より実用的な広報誌**の発行
…広報誌を見た住民からアネッサに事業部会開催等の問い合わせあり。

(4) 相談支援事業（相談カフェ）

【相談者数】延べ 8人

- ①**気軽に**お茶を飲みながら**おしゃべりができる環境づくり**
…感染防止のためペットボトル茶を用意
- ②効果的な事業周知
…アネッサ来場者への館内放送、のぼり旗の設置、**来場者の多い時間帯に変更等**
10時～12時（R4年1月～）
- ③新型コロナウイルス感染拡大防止対策を徹底し、7月より再開
…換気、CO2濃度測定器の設置、消毒、アクリル遮蔽板の設置等）
- ④①～③の効果として…
 - ・アネッサ利用時に気軽に立ち寄る相談者が微増
 - ・相談カフェの認知度が上昇（アネッサ窓口への問い合わせ微増）
- ⑤主な相談内容
 - ・送迎ボランティアサービス事業を利用するにはどうすれば良いか。
 - ・新型コロナウイルスに対する不安
 - ・交通手段の問題（免許返上等）
 - ・財産相続について